

～高校・高専・専修・短大・大学・大学院へ進学予定の方へ～

令和3年春進学予定者対象

函館市入学準備金 貸付希望者募集（無利子）

申請書交付期間 令和2年12月1日（火）～12月18日（金）

申請書受付期間 令和3年 1月4日（月）～ 1月25日（月）

函館市では、令和3年春に進学予定の学生・生徒の保護者等で、入学準備金の調達が困難な方を対象に、入学準備金を貸付します。

交付期間中に申請書をお受け取りになり、必要書類を揃え、受付期間中に申請手続きを済ませてください。

詳しい応募資格・要件は裏面をご覧ください。

◎貸付金額

高校・高等専門学校	10万円以内
専修学校	15万円以内
短大・大学・大学院	20万円以内

◎募集人数 17名程度
(書類選考あり)

◎申請・受付から貸与までのながれ

12月

○申請書の交付

↓
1月

○下記書類を受付期間内に提出

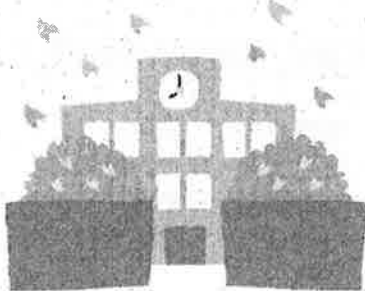
- ・申請書
- ・家庭状況調書
- ・収入を証明する書類
(源泉徴収票の写し等)
- ・申請者および連帯保証人の納税証明書 など

↓
2月

- 申請書の書類選考
- 貸付者決定（文書で結果通知）
- 借用証書等の必要書類を提出

↓
2月下旬
～3月下旬

○貸付者名義の口座へ一括振込



【お問い合わせ先】

○函館市子ども未来部子ども企画課

〒040-8666 函館市東雲町4番13号（本庁舎3階）

TEL: (0138) 21-3288 FAX: (0138) 26-6657

函館市ホームページ <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/>

『函館市入学準備金貸付制度』で検索してください。

- 1 応募資格 函館市民で、令和3年4月に高等学校・高等専門学校・短期大学・大学・大学院または専修学校に進学予定のお子さんがある保護者等（親権者または後見人）。

2 応募要件

- 世帯の年収・所得が基準を満たしていること。

<令和2年度 家計支持者（保護者等）の年収・所得の上限額の目安>

区 分	年収・所得の上限額 (4人世帯の目安) A		年収・所得の上限額 (2人世帯の目安) B	
	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯
高校・高専・専修(高等)	年収833万円程度	所得425万円程度	年収681万円程度	所得303万円程度
大学・専修(専門)	年収799万円程度	所得391万円程度	年収778万円程度	所得371万円程度

A=4人世帯：両親のうち1人のみ所得があり、子はそれぞれ私立大学に自宅外通学・私立高校に自宅通学する場合

B=2人世帯：子が私立大学に自宅外通学（または私立高校に自宅通学）する場合

※学校区分・世帯の人数・事情により増減しますので、あくまでも目安です。

- 市税および函館市入学準備金・奨学金を滞納していない
- 下記の要件を満たす連帯保証人が1名得られること。
- ア 函館市内在住（申請時において70歳未満の方）
 - イ 独立の生計を営み入学準備金の返済能力がある
 - ウ 市税の滞納がない（新型コロナウイルス感染症の影響により、市税の徴収猶予を受けた場合を除く）
 - エ 函館市入学準備金・奨学金の返還を怠っていない

3 返還方法

令和3年10月から下記の期間以内で月賦返還していただきます。（無利子）

- 高校・高専 30か月以内
- 専修学校 42か月以内
- 短大・大学・大学院 48か月以内

4 申請書交付・受付場所

- 函館市子ども未来部子ども企画課
（函館市東雲町4番13号 市役所本庁舎3階 電話21-3288）
- 戸井・恵山・楳法華・南茅部支所市民福祉課
- ※募集要項・申請書等は市ホームページからもダウンロードできます。

【その他の制度】

制 度 名	対 象	金 額	申請から貸与・支給までのながれ
函館市奨学金 (貸与型) ※昨年度13名募集	経済的に修学 困難な生徒・ 学生	【月額】 ○短大・大学・大学院 2・3万円から選択 (私立は4万円も選択可) ○高専 1万4千円 ○高校 (公立) 1万円 (私立) 1万4千円 ○専修学校 (専門) 2・3万円から選択 (高等) 1万円	○3月 申請書交付・受付 ○4月 書類選考・貸付決定 ○5・8・12月 分割貸与
函館市育英金 (給付型) ※昨年度2名募集	学業・人物 ともに優秀な 大学生・ 大学院生	【年額】 24万円	○3月 申請書交付・受付 論文試験・面接実施 ○4月 支給を決定 ○5・8・12月 分割支給